

平成26年8月4日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

きらっと☆とよかわっ！



第6次豊川市総合計画策定のための

「まちづくり中学生会議」を開催します！

本市では、平成28年度から10年間のまちづくりの指針となる「第6次豊川市総合計画」を、平成26、27年度の2年間で策定します。

この計画づくりにおいて、次代を担う中学生の意見を参考にしたいと考え、これからのまちづくりについて話し合ってください「まちづくり中学生会議」を開催します。

1 開催日時等

(1) 日時とテーマ

【1回目】平成26年8月8日（金） 午後1時30分～午後4時30分
テーマ：多くの人に「住みたい」と思ってもらえるまちってどんなまち？
～「住みたいまちミニ総合計画」をつくろう！～

【2回目】平成26年8月19日（火） 午後1時30分～午後4時30分
テーマ：多くの人に「訪れたい」と思ってもらえるまちってどんなまち？
～「訪れたいまちミニ総合計画」をつくろう！～

(2) 場所 豊川市役所本庁舎 本31会議室（3階）

2 会議への参加者

市内の全中学校（10校）から応募のあった3年生（合計30人）に参加いただきます。
各回ともに5つのグループに分かれて、話し合いをしていただきます。

3 各回のテーマ設定について

本市では、第6次豊川市総合計画策定における視点として、少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識し、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるようなまちづくりのため、「定住促進」や「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にしながら、計画づくりを進めることとしています。

まちづくり中学生会議においてもこの視点を強く意識し、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるようなまちの「イメージ」や、それを「実現するための方法」について、参加者それぞれのアイデアを付箋に書いて、B紙に貼り付けながらグループで話し合ってください。1回目は「住みたいまちミニ総合計画」を、2回目は「訪れたいミニ総合計画」をグループごとに作っていただきます。

B紙にまとめた各グループの計画書は、参加者から山脇市長へ、市長室において提出します。

また、この会議で作成された計画書の内容は、「定住促進」、「交流促進」の具体例として捉え、第6次豊川市総合計画の原案づくりの参考にさせていただきます。

4 会議の流れ

別紙をご覧ください。

【お問い合わせ先】

豊川市役所 企画部 企画政策課：高橋、瀬野、山本
TEL 0533-89-2126 Eメールkikaku@city.toyokawa.lg.jp